

令和7年7月吉日
千葉県リハビリテーション専門職協会
会長 田中 康之

令和7年度 認知症リハビリテーション専門職実践者研修
～考えよう！認知症リハビリテーションの困りごと 食事編～

昨年まではちばPOSによる認知症リハビリテーション専門職研修（基礎・応用コース）を実施してきました。今年度より千葉県リハビリテーション専門職協会、認知症リハ推進委員会として、認知症リハビリテーション実践者研修を実施していきたいと思います。

目的は、実際の認知症リハビリテーションの現場で何に悩んでいるか、それに対して今後に活かしていくための具体的な取組みを共有することと、そのためのネットワーク作りです。

県士会会員の方の参加は無料ですので、ぜひ多くの方のご参加お待ちしております。

記

- 1) 日 時 令和7年10月12日（日）13:00～17:00（受付：12:45～）
- 2) 場所 千葉県教育会館 303号室
（千葉市中央区中央4-13-10 JR 千葉駅から徒歩20分、京成千葉中央駅より徒歩12分）
- 3) 実施方法 対面＋アーカイブ動画（事前学習用）
- 4) 対象者 千葉県作業療法士会・千葉県理学療法士会・千葉県言語聴覚士会の会員
- 5) 研修内容 認知症リハビリテーション専門職実践者研修 ※プログラム参照
- 6) 申込方法 下記のグーグルフォームかQRコードにて申し込んでください。
<https://forms.gle/vR6ov8eYWCy4peCU6>
- 7) 申込期間 令和7年8月1日（金）～9月30日（火）
- 8) 定員 150名
- 9) 参加費 県士会会員：無料 非会員：5,000円
- 10) 問合せ先：千葉県リハビリテーション専門職協会 認知症リハ推進委員会
委員長 横山誠治 e-mail: ninnchisyureha@yahoo.co.jp



令和7年度 認知症リハビリテーション専門職実践者研修 ～考えよう！認知症リハビリテーションの困りごと 食事編～プログラム(予定)

日時：令和7年10月12日（日）13：00～17：00

【受付開始：12：45～】

場所：千葉県教育会館 303号室 定員：150名

予定	講座名	具体的内容・要点	講師	時間
13：00 ～13：05	開会のあいさつ オリエンテーション		千葉県リハビリテーション 専門職協会会長 認知症リハ研修委員長	5分
13：05 ～13：35	認知症リハビリテーションの困りごと ～食事編～	・認知症の人の食事で困りごとがなぜ起きるのか？ ・認知症の人の基本的背景を知り、理由を共有する	作業療法士 村島 久美子 氏 (桜新町アーバンクリニック)	30分
13：35 ～14：05	実践報告1:看護師の立場から	・各職種による認知症の人の食事場面のアセスメント と、アプローチに至るまでのプロセス ・食事の際の環境づくり、道具などの工夫点など ・具体的な事例報告	摂食嚥下障害看護認定看護師 新井 沙耶香 氏 (東邦大学医療センター佐倉病院)	30分
14:05～14:15	休憩			
14：15 ～14：45	実践報告2:STの立場から	・各職種による認知症の人の食事場面のアセスメント と、アプローチに至るまでのプロセス ・食事の際の環境づくり、道具などの工夫点など ・具体的な事例報告	言語聴覚士 中村 唯恋 氏 (袖ヶ浦さつき台病院) 言語聴覚士 石渡 登氏 (タムス瑞江病院)	30分
14：45 ～15：15	実践報告3:訪問介護士の立場から		訪問介護士 黒澤 加代子氏 (みずべの苑)	30分
15:15～15:25	休憩			10分
15：25 ～16：50	グループワーク	・臨床場面での認知症の人の食事場面の悩み事と対策、 認知症リハビリテーションの具体的な取組みの共有	参加者全員	85分
16：50 ～17：00	総評			10分
事前学習 アーカイブ動画	認知症の人の食事支援	・摂食・嚥下・口腔ケアの理解 ・認知症の方の食行動と食事介助 ※令和6年度認知症リハビリテーション専門職研修 応用コースの動画と同じものです	歯科医師 枝広 あや子 氏 (東京都健康長寿 医療センター)	90分
	認知症の人の栄養支援	・管理栄養士の視点から、栄養の基礎知識とそのための 方法、取り組みなどを知る	管理栄養士 村上 奈央子 氏 (GPクリニック自由が丘)	60分